

ウルトラパック (グラウト材)

時代が求める高品質 グラウト材

地下の高度利用が叫ばれる中、地下の開発はどんどん進められて行くものと思われます。この現状の中でますます推進およびシールド工事への技術開発要望は高まるに連れ、その工事に付随する各種材料は、より良い製品が求められています。

『ウルトラパック』はそのご要望にお応えするグラウト材です。

ウルトラパックとは

省コスト・省力化・省スペースは土木業界のみならずどの業界にも必要になってきています。従来のグラウト材は、何種類もの材料を揃えねばならず、置き場所の問題・各材料の納期および手配・配合管理の問題など多くの問題を抱えてきています。

新しく開発されたウルトラパックは、従来開発された材料の概念を超えたグラウト材です。1 m³にわずか50kg御使い頂けば、良質なグラウト材が出来上がります。

『ウルトラパックは水とセメントを混ぜるだけで高品質なグラウト材を簡単に作ることができる新しいタイプの裏込め用混和材です。』

■ウルトラパックの化学成分

SiO ₂	Al ₂ O ₃	Fe ₂ O ₃	CaO	MgO	IgLoss
60.9	15.2	4.5	3.1	1.4	10.5

ウルトラパックの特長

- 品質の安定した、無公害の裏込め材です。
- 工場で一貫作業による製造のため、安定供給ができます。
- 流動性が良く、長距離圧送が可能であり、末端テールポイドへの充填性に優れている。
- 施工可使用時間が十分あり、安定した連続注入作業が行える。
- ブリージングもほとんどなく、硬化後の容積安定性が高いので空隙を確実に充填いたします。
- 取り扱いが簡単で、誰にでも良質なグラウトができます。
- 1 m³当りの使用量は50kgと少なく、従来の配合品の8%と激減しておりなお且つ最新の裏込め材の半分ですみます。
- 1袋10kgと軽く、取り扱いも容易で、運賃コストも安価になります。
- 地山以上の強度が早期に得られます。

■一軸圧縮強度試験結果

材令	3日	7日	28日
強度 (kg/cm ²)	13.5	20.3	27.1

- JIS A1132・JIS A1216に準ず（この数値は、試験結果例であり保証値ではありません）

ウルトラパック・グラウトの作り方

1. 200ℓのミキサーに162ℓの水を入れます。水は清水をお使いください。
2. ミキサーを回転させながら、ウルトラパックを1袋（10kg）投入してください。（3～5分間混練）
3. 次にポルトランドセメントを100kg加え、十分攪拌すればウルトラパックを使ったグラウトが出来上がります。
4. 注入は混練後速やかに行ってください。

■配合表

出来上がり	水	ウルトラパック	セメント
200ℓ	162ℓ	10kg	100kg
1,000ℓ	810ℓ	50kg	500kg

ウルトラパックの荷姿	10kg 紙袋入り
------------	-----------

ウルトラパックの用途

- 各種裏込め注入材
- 中込材
- 各種充填材

取扱上の注意

- 防塵マスク・防塵メガネを着用のうえ取扱い下さい。
- 目に入った場合、皮膚に付いた場合は15分間清浄水で洗って下さい。
- 吸入したり飲込んだりした場合は、鼻かみやうがいによりできるだけ取り出してください。症状によっては吐出させずに医者診察を受けて下さい。
- 製品そのものは無害ですが、お取り扱いには十分注意して下さい。
- 残材は産業廃棄物としてお取り扱い下さい。

- 製造販売元

株式会社 ヤマワ

本社 〒509-5122 岐阜県土岐市土岐津町土岐口2128番地
土岐事業所 〒509-5122 岐阜県土岐市土岐津町土岐口1372-1番地
TEL 0572-55-2191 FAX 0572-54-5100